

ドーン財団

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団



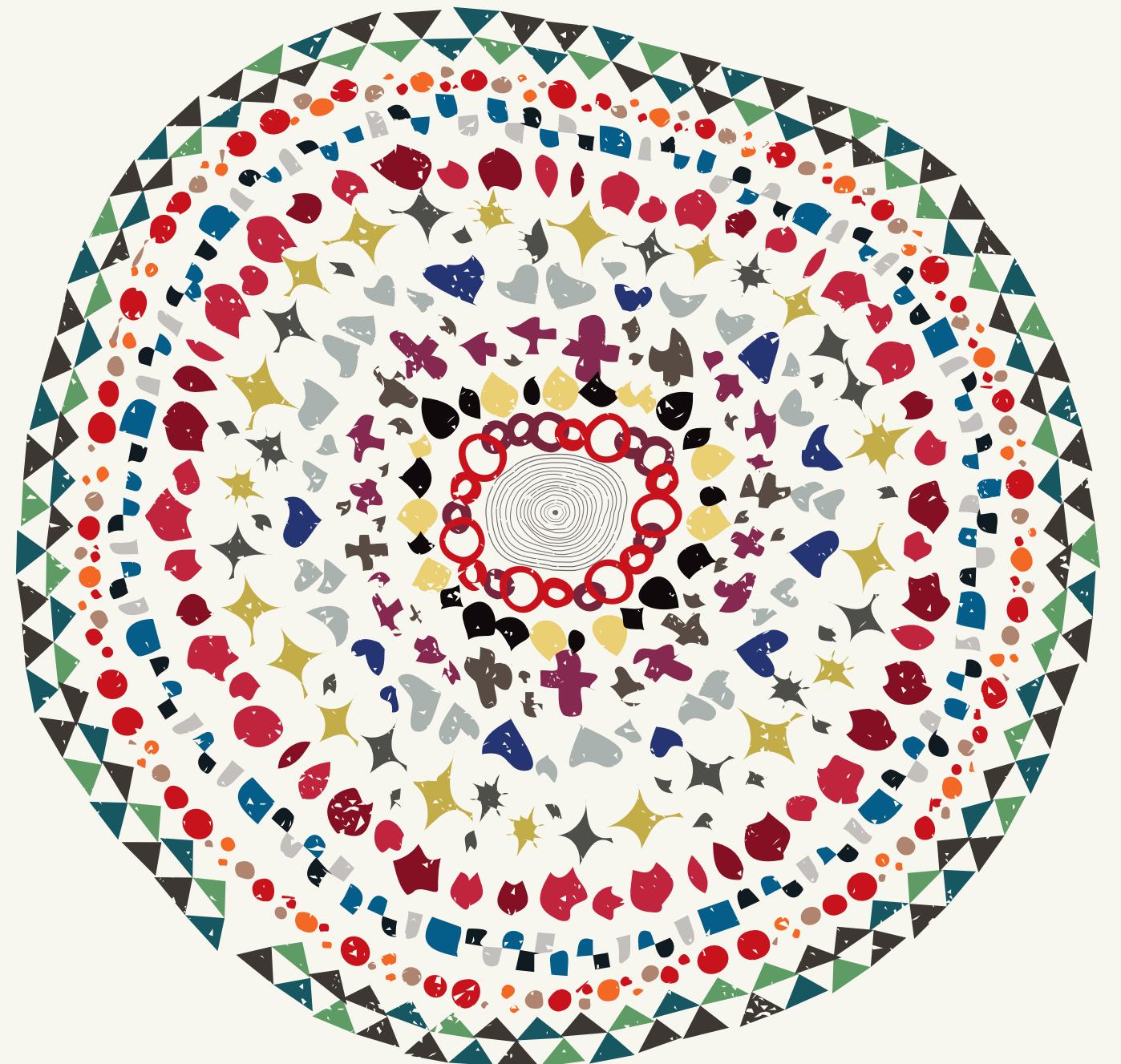
DAWN ドーン財団

一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団

Osaka Gender Equality Foundation

Since 1994

行政、民間、地域、人をつなぎ、男女が対等な立場であらゆる分野に参加・参画できる社会づくりをめざす団体です。



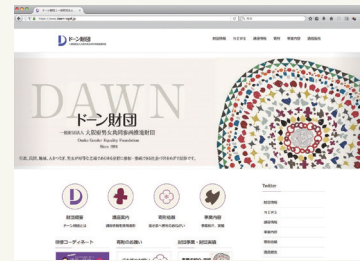
〒540-0008

大阪市中央区大手前1-2-15 大手前センタービル12F

TEL 06-6910-8615

FAX 06-6910-8624

URL <https://www.dawn-ogef.jp>



愛称「ドーン財団」について

財団がドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）を拠点に活動してきたことにちなむ愛称。ドーンセンターとともに、ドーンと進んでいこう、という思いを込め、設立20周年を記念して平成26（2014）年度に決めました。ドーンセンターは、平成6（1994）年の開館時に大阪府の公募によって選ばれた愛称で、「夜明け」や「物事の始まり」を意味する英語 DAWNと、大阪の女性たちの「ドーンと行こう」という心意気を表しています。

女性活躍推進に向けた取組（事業者登録・認証等）

■大阪府男女いきいき・元気宣言事業者登録（平成22年1月13日）

■大阪市女性活躍リーディングカンパニー2つ星認証（令和2年3月1日）



ドーン財団では、当財団の活動にご賛同いただいた皆様の想いや、
社会貢献への想いを寄附金として広く受け付けております。

賛助会

当財団の活動主旨に賛同し、共に歩んでくださるみなさまの入会をお待ちしています。賛助会員のみなさまには、当財団が実施している事業の案内をお届けします。

賛助会員年会費

個人会費	一口	3,000円
団体会費 企業等	一口	10,000円
非営利団体	一口	5,000円
特別会員	一口	100,000円



はなみずき募金

事業趣旨に賛同くださいました団体や企業、個人の皆様からの寄附をお受けしています。お寄せいただいた寄附金は、事業の運営に活用します。賛助会費とは違い、期間などは設けていません。どなたでも500円から受け付けています。

遺 贈

財団の趣旨にご賛同いただき、ご自身の財産を男女共同参画社会の推進のために役立てたいという、社会貢献の想いを寄附として受けています。ご寄附については財団寄付金取扱規程に基づき適切に運用させていただきます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS (SDGs) : 持続可能な開発目標は、2015年の国連サミットで採択された、2030年までの17の国際社会共通目標です。ドーン財団は、ジェンダー平等を実現するため、パートナーシップを大切に取組めます。

一つひとつの年を積み重ね、広がっていく年輪のように多様性を尊重しながら、一步一步確実に広がりみせる男女共同参画社会の輪を表現しています。

大阪府男女共同参画社会の実現に向けてわたしたちはチャレンジを続けます！

ドーン財団

基本理念・目的

「男女が対等な立場で、あらゆる分野へ参加・参画することができる社会の創造」を基本理念とし、社会的・経済的な男女格差の是正、女性のエンパワメントのための専門的で総合的な支援機能を果たしていくことを財団運営の目的としています。

運営方針 — 3つのC —

Continue 継続のC

20世紀に起こった女性の社会参加・参画への理念・熱意、ジェンダー格差是正のための意識改革、女性のエンパワメントの意欲などを継承します。

Collaborate 協働のC

国や自治体、企業、NPO等の社会活動団体、教育機関などと「協働」の取組みを新しい分野に広げます。

Change 変革のC

日常生活の中へも意識改革を進め、男女共同参画社会づくりの課題となる慣行や制度を変革する事業を展開します。

沿革

平成6(1994)年
4月 財団法人大阪府男女協働社会づくり財団設立
11月 ドーンセンターの施設管理、事業運営を開始
平成15(2003)年
4月 財団法人大阪府男女共同参画推進財団に名称変更
平成18(2006)年
4月 ドーンセンター指定管理業務開始(代表団体)
平成22(2010)年
4月 行財政改革により大阪府からの支援のない財団として自立
平成23(2011)年
4月 ドーンセンターの指定管理業務
4月 東大阪市立男女共同参画センター(イコラム)指定管理業務開始
平成24(2012)年
4月 法人制度改革に伴い一般財団法人に移行
平成26(2014)年
4月 東大阪市立男女共同参画センター(イコラム)指定管理業務(2期目)
10月 財団の愛称を「ドーン財団」と発表
平成28(2016)年
4月 財団事務所移転 ドーンセンター指定管理業務(代表団体)
令和元(2019)年
4月 東大阪市立男女共同参画センター(イコラム)指定管理業務(3期目)
令和2(2020)年
8月 和泉市男女共同参画啓発業務開始
令和3(2021)年
4月 ドーンセンター指定管理業務(情報ライブラリー運営)

ドーン財団役員

評 議 員	上田 理恵子 株式会社マザーネット代表取締役
	熊 和 子 元毎日放送ラジオ局長
	高瀬 久美子 弁護士
	高 田 昌 代 神戸市看護大学教授
	時岡 禎一郎 学校法人大阪女学院監事
	林 紀美代 公認会計士
代表理事(常務理事)	焼野 嘉津人 大阪府キャンパ協会常務理事
特 任 理 事	畑 律 江 毎日新聞大阪本社学芸部専門編集委員
理 事	伊 田 久美子 大阪府立大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク副理事長
	大 垣 敬 子 (一財)大阪府男女共同参画推進財団 副統括責任者
	金 光 哲 司 (一財)大阪府男女共同参画推進財団 事務局長
	太 平 信 恵 弁護士
	仁 科 あゆ美 (一財)大阪府男女共同参画推進財団 本部長
	早 瀬 昇 社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長
監 事	谷 口 悦 子 公認会計士
	中 島 ふ み 弁護士

※50音順 令和4(2022)年6月現在

令和3(2021)年度の主な事業

受けとめ・寄り添う

こころ、からだ、性に関する悩み、配偶者・パートナーからの暴力等、日常の様々な問題に関する相談・カウンセリング〈受託事業〉

- 大阪府男女共同参画推進のための相談事業：女性のための相談事業(電話相談、面接相談、SNS相談、法律相談、サポート・グループ)／男性のための電話相談／市町村相談事業への支援／若年層におけるジェンダー課題の研究 他
- おおさか不妊専門相談センター事業 電話相談／面接相談／サポート・グループ／講座・セミナー
- 大阪府「相談会」における女性相談業務
- 大阪府「女性のためのコミュニティスペース」運営事業〈自主事業〉
- シングルマザーのためのお金としごとのグループ相談会
- 非正規職で働くシングル女性のためのお金としごとの相談会

支え・応援する

すべての女性が、自分の人生を主体的に選択し、自立できるように応援〈自主事業〉

- シングルマザーのためのはなみずきセミナー
- シングルマザーの応援フェスタ2021 同じ立場の人が交流、情報交換し、リラックスできる1日を提供

未来を育てる

次世代の育成と共同参画社会へ向けた自立のために

〈自主事業〉

- 女子 高生のためのサマースクール「ガールアップセミナー 2021」

〈受託事業〉

- 大阪女学院大学・短期大学〈講師派遣事業〉
- 龍谷大学／大阪府立枚方高等学校／大阪府立牧野高校／大阪成蹊女子高等学校／関西大学第一高等学校／岸和田市立岸城中学校／岸和田市立桜台中学校／岸和田市立土生中学校／岸和田市立春木中学校／関西大学北陽中学校

2010年に大阪府から独立し、活動の幅を広げました。これまでに培った幅広いネットワークで行政、民間、地域、人をつなぎ、誰もが自分らしい人生を選択し、互いに尊重し合える社会を目指します。

地域における男女共同参画の推進

〈指定管理事業〉	〈講座・研修コーディネート事業〉
●東大阪市立男女共同参画センター(イコラム)	●地方自治体：大阪府／泉大津市／田辺市(和歌山県)／伊賀市(三重県)
〈自主事業〉	〈講師派遣事業〉
●フェミニストカウンセリング専門講座 特別プログラム	●地方自治体：大阪府／岸和田市／吹田市／高槻市／伊丹市(兵庫県)
〈受託事業〉	●団体等：国立女性教育会館／全国女性会館協議会／大阪府生活共同組合連合会／公益財団法人名古屋YWCA／特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎〈研究協力〉
●国：性犯罪・性暴力被害者のための夜間・休日相談支援体制整備調査研究事業(内閣府)／令和3年度女性に対する暴力被害者支援のための官官・官民連携促進事業(内閣府)／令和3年度性犯罪被害者等支援のためのオンライン研修教材作成業務(内閣府)	●「母子世帯の食生活」調査〈共催事業〉
●和泉市男女共同参画啓発業務	●公益財団法人大阪府市町村振興協会

ドーン財団は、積み重ねた長年のノウハウとネットワークを活かし、多様なプログラムをご希望に応じて企画から実施までコーディネートします。

財団の活動実績

- 委員応嘱等 おおさか市町村職員研修研究センター運営審議会委員(公益財団法人大阪府市町村振興協会)(2021.9月まで) 有園博子基金企画委員、有園博子基金選考委員(公益財団法人ひょうごコミュニティ財団) 「不妊治療中の方への里親・特別養子縁組の情報提供方法に関する研究会」委員(厚生労働省令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究事業)、「女性関連施設相談員研修」企画委員(国立女性教育会館) 門真市男女共同参画審議会委員
- 会 員 等 専門図書館協議会関西地区連絡会委員(専門図書館協議会) OSAKA女性活躍推進会議、関西SDGsプラットフォーム